

20世紀デザインの異才 ジャン・プルーヴェ
—「ものづくり」から建築家＝エンジニアへ—

Jean Prouvé: The poetics of technical objects

October 30, 2004 - January 16, 2005

The Museum of Modern Art, Kamakura

An exhibition of the Vitra Design Museum, Weil am Rhein, Germany, in cooperation with Keio University, Design Museum Factory Consortium, Kanagawa, Japan, associated with the Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama

- 会 期 : 2004年10月30日(土) - 2005年1月16日(日)
会 場 : 神奈川県立近代美術館 鎌倉
休 館 日 : 月曜日(ただし1月10日は開館)、
祝日の翌日(11月4日、24日、12月24日、1月11日)、
年末年始(12月29日-1月3日)
開館時間 : 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
観 覧 料 : 一般1000(900)円 20歳未満・学生850(750)円 65歳以上500円
* ()内は20名以上の団体料金 *高校生以下および障害者の方は無料
- 主 催 : 神奈川県立近代美術館
慶応義塾大学デザイン・ミュージアム・ファクトリー・コンソーシアム
ヴィトラ・デザイン・ミュージアム
共 催 : 日仏工業技術会
後 援 : フランス大使館、日本建築学会
協 賛 : インターオフィス
助 成 : 国際交流基金

掲載時の問合せ先 : 神奈川県立近代美術館 鎌倉
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53
tel. 0467-22-5000 fax. 0467-23-2464
URL: <http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>

詳細のお問合せ先 : 展覧会担当 太田(葉山館)
広報担当 和田(鎌倉館) ; 忌部(葉山館)

鎌倉館 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53 tel. 0467-22-5000/fax. 0467-23-2464
葉山館 〒240-0111 三浦郡葉山町一色2208-1 tel. 046-875-2800/fax. 046-875-2968

開催趣旨

デザイン、建築、エンジニアリングの領域において、フランス人のジャン・プルーヴェ (1901-1984) は、20世紀におけるもっとも多才で革新的な創造者のひとりに数えられる。ル・コルビュジエをはじめ同時代の卓越した精神の持ち主たちから賞賛を集めたプルーヴェの仕事は、ペーパーナイフから照明器具、家具、建築のファサード部分、プレハブ建築、モジュールを用いた建築システム、大規模なホールにいたるまで、きわめて広範囲に及んでいる。それらは手仕事の精神を残しながら工業的な技術によって作られるものとなっている点に大きな特徴がある。アール・ヌーヴォーの中心地ナンシーに生まれ鍛冶職人としてスタートを切ったプルーヴェは、家具の工場生産、建築部材のプレファブリケーション、建物の工業的生産に寄与した偉大な先駆者のひとりに数えられる。

自らの工場を持ちつねに職人たちとともに働いたプルーヴェは、自分を「建設家 constructeur」とみなし、建築、デザインを合理的な工業生産の論理によって刷新することを試みた。彼の作品をつらぬく有用性の思考や材料の論理、あるいは工業化への意識などは、まさに新しい現代の美を生み出したといえる。だが、時代の先端を切り開いたプルーヴェの作品は、きわめて独創的なデザイン性と手作りの人間的なぬくもりをあくまで維持するものでもあり、その意味において、現代デザインに孕まれるもうひとつの豊かな可能性を表している。今日、レンゾ・ピアノ、ノーマン・フォスター、ジャン・ヌーヴェルなど多くの現代建築家が彼を師と仰ぎ、その作品から多くの発想を得ている所以である。ドイツのヴィトラ・デザイン・ミュージアム、慶應義塾大学デザイン・ミュージアム・ファクトリー・コンソーシアムと共同で組織された本展は、日本で最初の大規模なプルーヴェ展であるばかりではなく、今後、ヨーロッパ、アメリカを巡回する重要な国際展として企画された。

出品作品

家具約50点、組立住宅1点、建築部材約15点、建築模型約15点、オリジナル図面、記録写真、文献資料、映像、その他の作品など130点余。

カタログ

『エンサイクロペディア・プルーヴェ』（仮題、約350ページ）をTOTO出版より刊行。

優待のご案内

ジャン・プルーヴェ展の有料券半券（65歳以上券をのぞく）をご提示いただきますと、同展会期中に限り葉山館の展覧会を優待料金でご覧いただけます。

同時開催

神奈川県立近代美術館 葉山 世界の美術館 未来への架け橋—25のミュージアム建築—
(同時開催：日本から未来へ—Museums by Japanese Architects)
2004年10月30日(土)—12月19日(日)

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 土方定一の仕事—美術館とともに
2004年10月30日(土)—12月19日(日)

関連プログラム

鎌倉から葉山へ：建築家によるギャラリートツアー&レクチャー

この秋の神奈川県立近代美術館は、建築とデザインの大特集です。そこで、日本の建築界で先端を走るふたりの建築家と、世界的な編集発行人・建築写真家のお話を聞きながら、「ジャン・プルーヴェ展」と「世界の美術館展」、二つの展覧会を徹底的に検証してみようという欲張りなプログラムを立ててみました。

- 第1回 11月 7日(日) 岡部憲明 (建築家、神戸芸術工科大学教授)
- 第2回 11月14日(日) 青木 淳 (建築家)
- 第3回 11月28日(日) 二川幸夫 (編集発行人/写真家)

詳しくは、電話でお問合せいただくか、当館のホームページをご覧ください。
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2004r-program.pdf>

関連企画

プルーヴェ国際シンポジウム

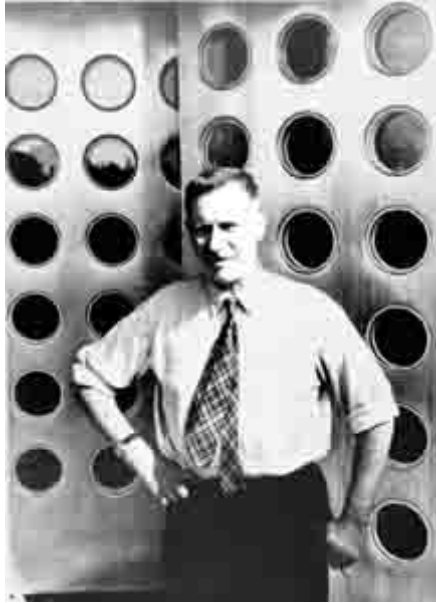
本展の開催を記念して、プルーヴェの歴史的評価とその今日的意味をめぐる国際シンポジウムが開催されます。

- 日時： 2004年10月31日(日) 13:00-18:00
- 場所： 日仏会館(東京・恵比寿)
- 主催： 日仏工業技術会
慶應義塾大学デザイン・ミュージアム・ファクトリー・コンソーシアム
神奈川県立近代美術館
- 出席予定者： カトリーヌ・プルーヴェ、カトリーヌ・コレ、ブルーノ・ライヒリン、
進来廉、三宅理一、松村秀一ほか

お問合せ先： 日仏工業技術会 佐藤登美子
〒150-0013 渋谷区恵比寿3-9-25 日仏会館内
tel. 03-5424-1146 /fax. 03-5424-1147

ジャン・プルーヴェ 出品作品選

報道用資料
2004年9月
4/4



自宅の前のジャン・プルーヴェ



シテ・アームチェア 1931-32
ヴィトラ・デザイン・ミュージアム



トリエンナーレ・テーブル 1951



国立工芸学校の講義スケッチ(家具)



クリシーの人民の家 1938



6 × 6m 組立建築 1945